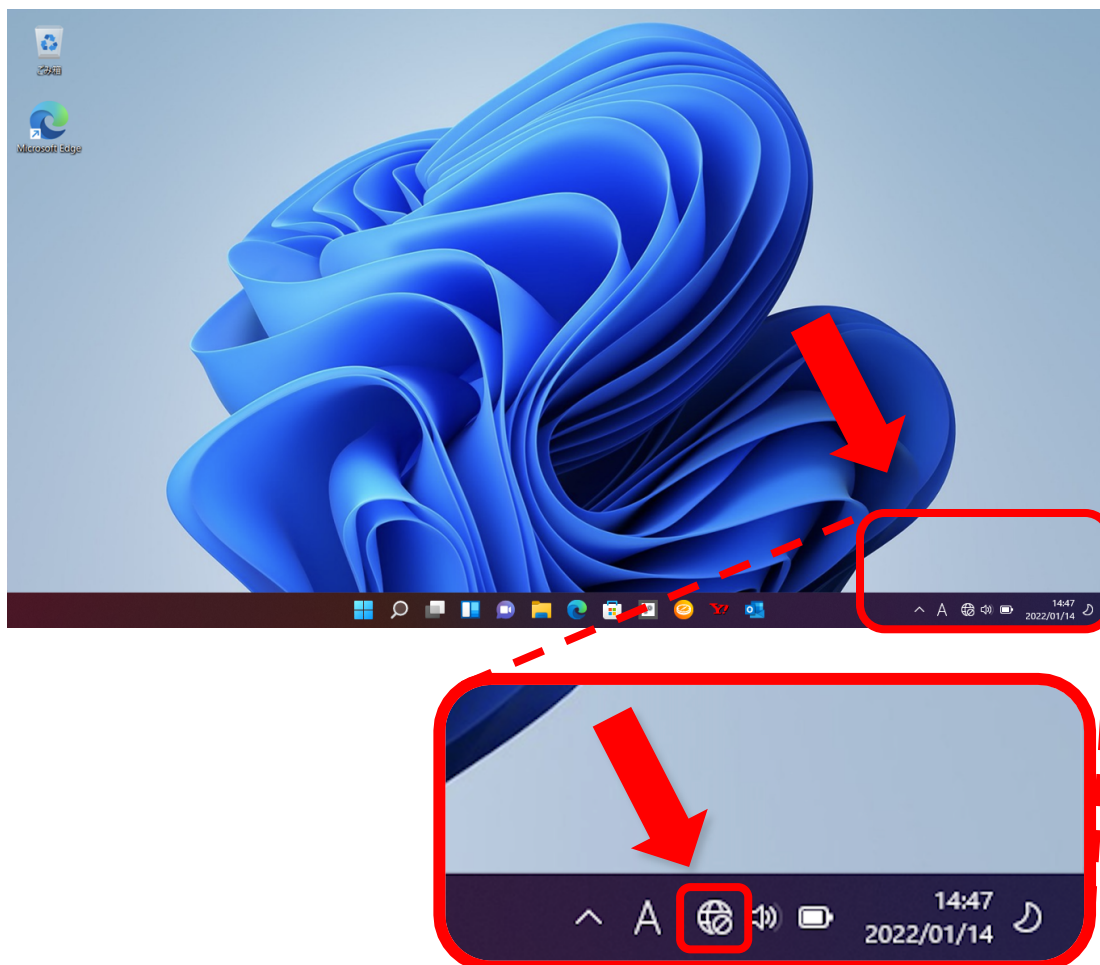
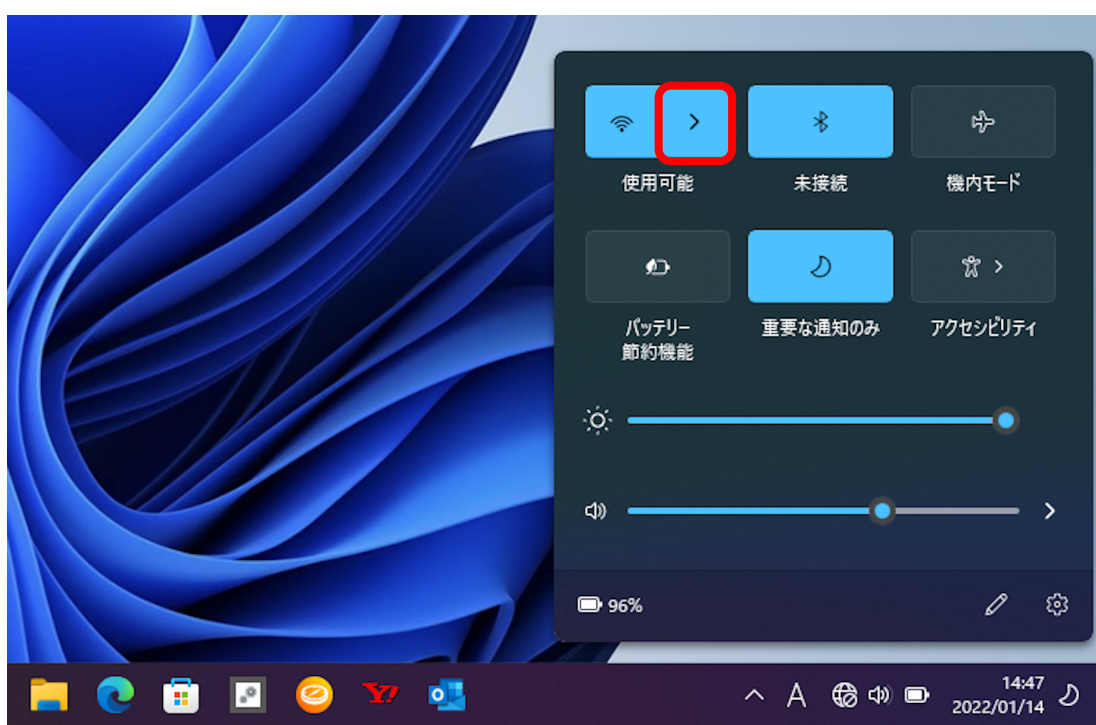


Wi-Fi 接続設定 (Windows11)

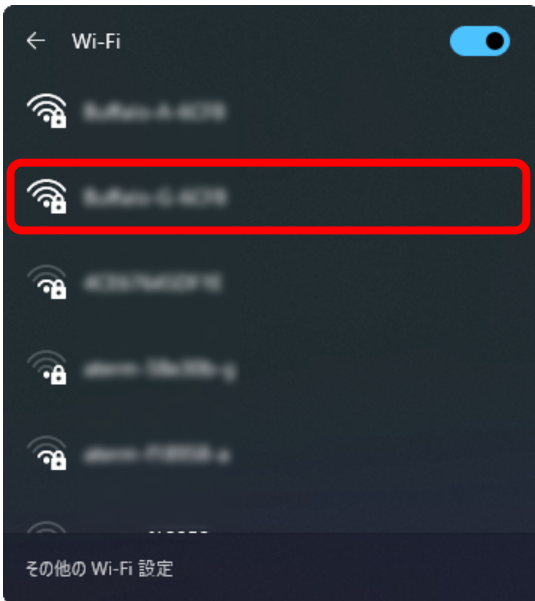
1. デスクトップの右下にある、地球儀のアイコン (ネットワーク) をクリックします。



2. ウィンドウが開きます。[>] をクリックします。



3. パソコンが捉えている電波の名前（SSID）が一覧表示されます。
一覧から、接続したい Wi-Fi ルーターの SSID を選択（クリック）します。
SSID は、Wi-Fi ルーター側面のシールなどに記載されています。



4. [接続] をクリックします。



2.4GHz と 5GHz の違い

Wi-Fi の電波には、2.4GHz（ギガヘルツ）と 5GHz の 2つの周波数帯があります。それぞれにメリットとデメリットがありますので、使用環境に合わせて使い分けてください。

2.4GHz のメリット

- 電波が遠くまで届きやすい
- 壁などの遮蔽物に遮られにくく、電波が広範囲で使える
- ほとんどの機器が対応している。

2.4GHz のデメリット

- 様々な機器で利用されている周波数帯なので電波干渉が起きやすい
- 5GHz に比べ速度が遅い

5GHz のメリット

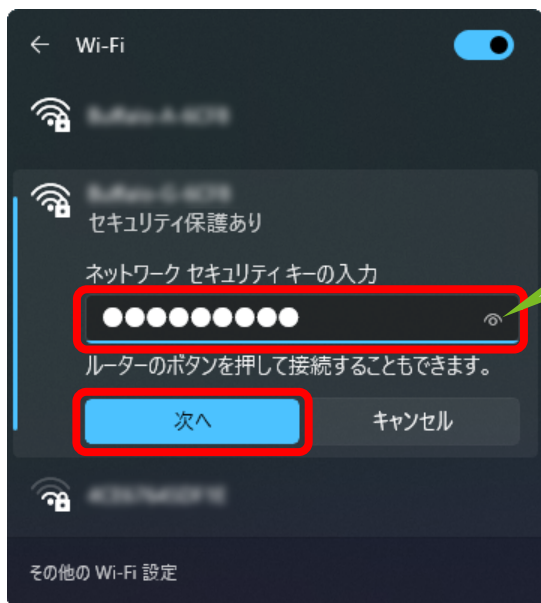
- Wi-Fi 専用の周波数帯のため、電波干渉が起きにくく通信が安定する
- 2.4GHz に比べて通信速度が速い

5GHz のデメリット

- 壁などの遮蔽物に遮られやすく、広範囲に届きにくい
- 機器によっては対応していない場合もある

5. [ネットワークセキュリティキー] を入力して、[次へ] をクリックします。

ネットワークセキュリティキーは、Wi-Fi ルーター側面のシールなどに記載されています。メーカーによっては「暗号化キー」や「ワイヤレスパスワード」などと表記されている場合があります。「機器設定用パスワード」ではありませんので、ご注意ください。



目のマークをクリックすると
入力した文字の内容を
確認できます。

ルーターのボタンで接続する

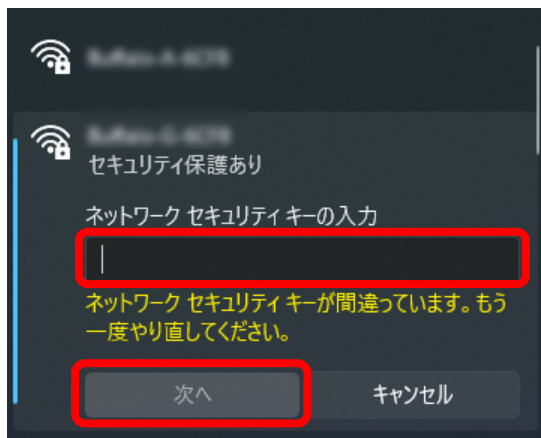
「ルーターのボタンを押して接続することもできます」と表示された場合は、Wi-Fi ルーターのボタン（AOSS、WPS、らくらく無線スタート）で接続することが出来ます。Wi-Fi ルーターのボタンを長押しして、Wi-Fi ルーターのランプが点滅したらボタンから手を離すと1分ほどで自動的に接続が完了します。まれに失敗することがありますが、失敗した場合はネットワークセキュリティキーを入力して接続してください。

6. 「接続済み」と表示されたら設定完了です。

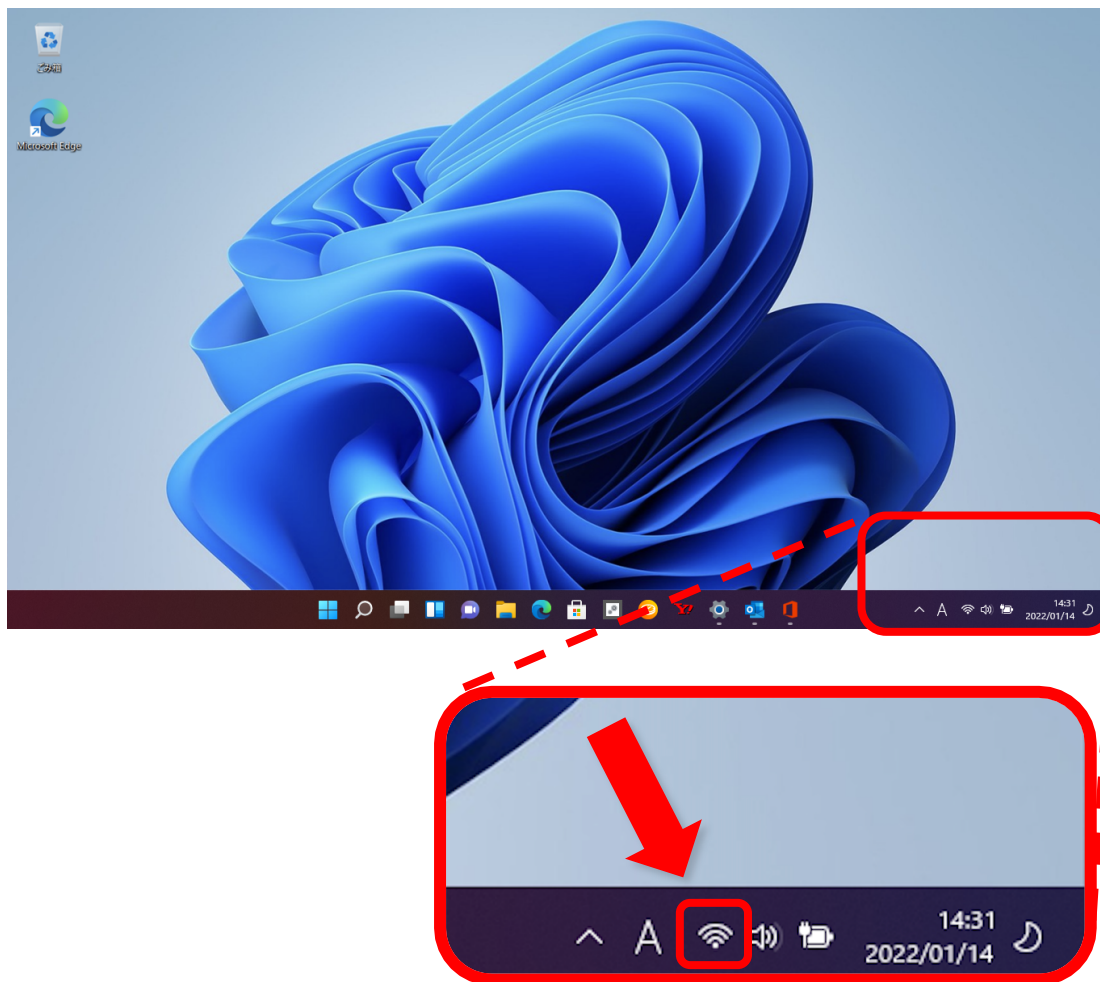


7. 入力が間違っている場合

「ネットワークセキュリティキーが間違っています。もう一度やり直してください」と表示された場合は、再度ネットワークセキュリティキーを入力して[次へ]をクリックしてください。



8. インターネットに接続すると、地球儀のアイコンが扇型のアイコンに変わります。



扇型のアイコンが表示されれば、インターネットが利用できます。
インターネットをお楽しみください。